

# ヘフナーピアノ修復記念コンサート

白須先生の素晴らしい歌声、ヘフナーピアノの美しくやわらかな音色が  
180人をこえる聴衆を魅了しました！！

12月1日（日）15時から遺愛学院本館講堂で、『ヘフナーピアノ修復記念コンサート』が行われました。180人をこえる来場者がおり、立ち見の方が出るので心配されましたが、ギリギリ全員座ることができました。その中でただ一人1時間30分以上のコンサートを立ったままジッと見守っていた方がいらっしゃいました。ヘフナーピアノを40年以上の眠りからよみがらせたピアノ調律師の小川進さんでした。小川さんは遺愛創基150周年に間に合わせるように見事にピアノを修復して下さいました。素人の私にも、やわらかくて、やさしい音色を紡げるヘフナーピアノだと感じましたが、コンサート終了後、ピアニストの類家さんにお聞きしましたら、絶賛していました。本館講堂ともマッチして、函館芸術ホールのスラインウェイを上回る美しい音色だとのこと。そして白須先生がオール・プッチーニ・プログラムをとっても美しいソプラノで歌いきり、来場者は完全に魅了されました。本当に至福の時間でした。心から感謝です。



遺愛が誇るソプラノ歌手白須先生



ドイツハーファー音楽大学卒業の類家唯さん



ヘフナーピアノを蘇らせた小川進さん

2024年12月5日（木）